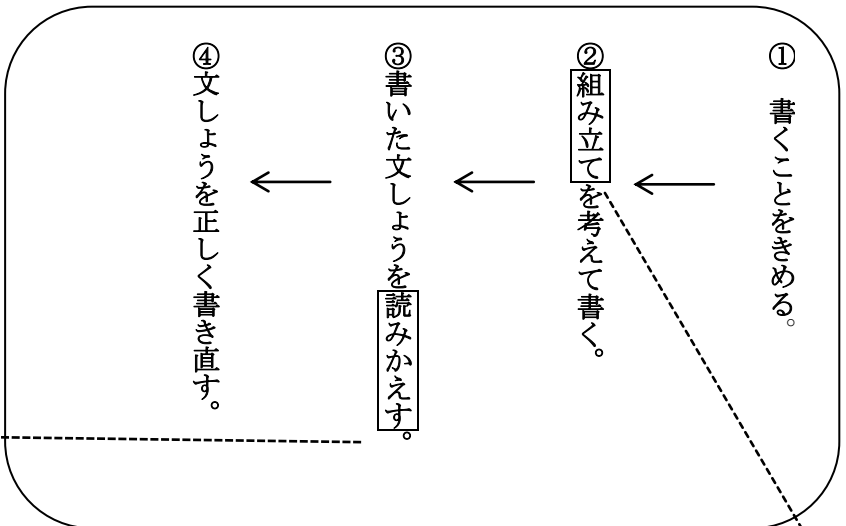


単元	二年 できごとや気もちが伝わるように書く「楽しかったよ、二年生」
氏名	

作文（生活文）の書き方



組み立てのポイント

はじめ

「心のこったことは何かを書く。」

- ・運動会にむけてみんなで「青島ソーラン」のれんしゆうをしたこと。

中

「そのときしたことや、思ったことを書く」

- ・みんなの手と足の動きがあうまで、何回もれんしゆうしたこと。
- ・さいごのれんしゆうでかっこいいポーズがきまったこと。
- ・〇〇君が、おうえんをしてくれて、うれしかったこと。

おわり

「いちばん書きのこしておきたいことを書く。」

- ・みんなの気もちが一つになったこと。

讀みかえすときのポイント

○書いたものは讀みかえして、まちがいがなにかたしかめる。

- ・丸（ ）、点（ ）、かぎ（ ）を正しくつかう。
- ・「は」「を」「へ」を、正しくつかう。

○声に出して讀んでみると、まちがいや、讀みにくいところを見つけられることがある。

氏名	単元
	二年 できごとや気もちが伝わるように書こう「楽しかったよ、二年生」
氏名	年組番
問	

1くわしく思い出して、そのときのことがつたわるように書きましょう。

① 一年をふりかえって、書くことをきめよう。

② 「組み立てメモ」を書こう。

おわり	中	はじめ	

☆いちばん書きたいことを書く。

☆そのときしたことや、思ったことなどを思い出して書く。

- ・あなたがしたこと。
- ・あなたが思ったこと。
- ・おもしろかったこと。
- …など

☆心にのこっていることは…

- ・学習発表会
- ・うんどう会
- ・のうぎょうたいけん
- ・七夕集会
- ・交流会

